

FRANCE（フランス）



ヨーロッパから現地の声をお届けします！

イースター休暇以降春を乗り越え初夏の陽気が続き、ルーブル美術館やオルセー美術館でも入場待ちの長蛇の列が戻ってきました。欧米からの観光客が主ですが、アジア人の少数グループも見かけるようになってきました。観光施設によると、日本や中国以外のアジア人観光客も少しずつ戻ってきているそうです。

屋外でマスクを着用している人はほとんどいません。セーヌ川河岸や公園の芝生の上では、ピクニックや日光浴をする人たちが溢れています。レストランやカフェのテラス席も連日満席です。2年間中止となっていた各種イベントも、今年は再開するところが増えているようです。

日本からの入国情報	[5月9日時点] 日本は最も規制の少ない「緑」に区分されており、渡航理由にかかわらず入国可能です。●搭乗にあたっての検査：①ワクチン接種済みの場合：必要なし。②ワクチン未接種の場合：72時間以内のPCR検査または48時間以内の抗原検査の陰性証明、もしくは、罹患した際のPCR検査または抗原検査の11日以降6ヶ月以内の陽性証明が必要。●到着にあたっての検査／到着後の隔離：なし
国内の感染状況 ワクチンの接種状況	2022年4月25日時点のワクチン接種状況 (全人口比) 必要回数接種：77.9% ブースター接種：55.3% 一週間の感染者数： 2022年4月18日～4月24日 514,026人 2022年4月25日～4月30日 323,087人
DCC (ワクチンパス) 取得方法・運用状況	[5月9日追記] ワクチン・パスが必要となる場所はありません。病院、高齢者施設、障がい者施設では証明書が必要ですが、ワクチン・パスではなく、ワクチン接種証明、陰性証明、回復証明のいずれかを提示すれば問題ありません。
マスク着用義務	[5月9日時点] 屋外でのマスク着用義務は終了しました。電車や飛行機を除いて、ワクチンパスまたは衛生パスの対象となる閉鎖された場所では、マスク着用は必須ではなくなりました。
レストラン	[5月9日追記] マスク着用義務やワクチン・パスの証明義務は廃止されました。営業時間の規制もなく、コロナ前と変わらない営業となっています。



アルマ橋、エッフェル塔とクルーズ



サンジェルマン・デ・プレ地区のカフェ